



254億円になった本庁舎 岐阜市役所

やはり200億円が上限ではなかった。254億円は？

「上限を決めなければ、予算は際限なく拡大しないか？」と質問していましたが、回答が無いまま総務委員会での説明となりました。「特権エレベーター」の記事で大きな話題となりました。これは、以前から幹事長会議で疑問、異議が唱えられていました。

「市長用のエレベーター」との認識が濃厚でしたが、新聞見出しには「市長や議員用」と掲載されました。議員としては、不本意な方もいると思います。説明は21日の総務委員会、22日の無所属クラブでの説明会、まではエレベーター方針に変更無し。24日の中日新聞朝刊を見て、24日、半日間記者クラブで副市長の記者会見実施。「エレベーターの前の扉を撤去」すると会見。

会見内容は議長にも通知されていない「事後報告」。この点だけでも「このエレベーター」が新聞掲載の「市長や議員用」ではなく、市長には「市長用」と認識されていたことの証明となる。

幹事長会議での指摘や、市民説明会での市民指摘に対しては「変更」しなかったが、新聞掲載で「すぐ変更」。更には、議会全員協議会で副市長は「たいした変更でない」と言い放った。重要な変更だから記者会見に半日も掛けたのではないか・・・？
更には、新庁舎は254億円が上限と明言されていないのでは。

文科省方針の実現不可能 岐阜市

学童保育6年制完全実施だめ 平成31年までの

方針は下ろさないが、実施出来ない「保育所待機児童解消」は国であるが、岐阜市も課題が保育所待機児童にはある。また、学童保育現状では国方針の6年生どころか4年生も全校区実施となっていない。3年生のその年の人数により4年生の保育可能人数は変動する。保育指導員の採用も、教室の場所確保も予算の問題。特に「空き教室」方式では確保は出来ない。タブレットなど華々しい教育内容充実と同時に、日々の生活を支える制度充実は出来て行くのか？

学校給食を無料化するには年15億円必要との事。請願者のお母さんが「半部だけでも」と正直な会話を交わした。7億円、何処かにありそうな気がするが・・・。

水の浸く土地購入 3人3様の説明

岐阜東幼稚園の駐車場整備の832㎡土地購入予算2,628万9千円の説明がされた。10台+12台だそうだが、半分は水がつく土地で、雨の日は使用に耐えないとの事。購入後に盛土の予定？ 水が浸くのは、10台の方か、12台の方か？ 図面もなく、質問したら始めて写真だけが出て来た。それも、教育委員会の話す人によって二転三転。説明が良く解らない。盛土分は、土地購入の値段から引いてあるのか？ 1台分130万円との説明なのだが・・・。

以前、東部クリーンの近くの土地を「災害ごみ置き場」として購入提案され、現地視察した時に、説明に無かった建築物を発見し「あれは、適法ですか？」と質問した経過がある。「購入前に撤去をお願いしなければダメではないか」と質問した。後日、土地に他の問題も発見され購入は宙に浮いている。今は、破砕機火災事故で仕事も予算もそれどころではない現状になった。今思えば、買わずに良かった。大阪のニュースが気になる日々だ。

現在の市長退職金 4期16年務めると合計額1億2,556万円超

3月議会初日 市民からの削減請願を紹介（現行は4年毎3,139万2千円）

2日、岐阜市長の退職金（現・全国中核市5位）削減請願が出され、請願紹介を松原のりかずがしました。（紹介議員、服部勝弘、田中成佳、堀田信夫、井深正美、原菜穂子、松原のりかず）請願は「中核市の平均値約2,571万円以下に切り下げる」を求めています。

近年、周辺各市長は市財政の困窮や市民負担の軽減等を理由に、退職金の返上を申し出る事例が見受けられます。野村総研の調査でも格差の拡大が報告され、年収100万円以下の給与所得者が361万人（2010年）から412万人（15年）へ14%も増加。子どもの貧困も問題になっています。現行金額は一般的サラリーマン38年間の在職期間に換算すると、2億9,800万円にも相当します。



松原のりかず
☎058-253-2500